

Corporate Profile

会社案内

2022

人生100年時代、 そして構造変化の時代

～お客さまの幸せと
豊かな未来に向けて～



Sustainability

Partnership

Global

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

みずほ証券は常に自らを変革し、お客さまとの価値の共創に挑戦していきます。お客さまの声に耳を傾け、多様化するお客さまと社会の課題解決に貢献すべく精進してまいります。

人生100年時代、将来に向けた資産形成、次世代を見据えた明るい未来の構築に向け、ライフパートナーとしてお客さまに寄り添っていく使命を貫きます。「貯蓄から投資」への流れが意識される中、みずほ証券は、世界と日本をつなぎ、お客さまの幸せと豊かな未来に向け、お手伝いさせていただきます。お客さまの最善の利益を追求し、総合資産コンサルティング力をたゆまず向上させながら、お客さまのニーズや特性に応じたふさわしいサービスを提供いたします。グループ体となって、「長期・分散・継続」のフィロソフィーを軸に、お客さまの資産形成をサポートしてまいります。

サステナビリティ、DX、ガバナンス改革など、様々な課題に直面されているお客さまとエンゲージメントを深めていきながら、ともに解決に向けた道筋を創造していきます。ともに考え、悩みながら、グループ・国内外の豊富な顧客基盤や投資家ネットワークを活かして、質の高いソリューションを提供いたします。地政学リスクの高まり、インフレの進行、金融政策の転換等により、足元で

グローバル市場の視界は不透明感を増しています。みずほ証券は、変化の予兆やリスクに目配りしながら、お客さまの声やニーズをしっかりと受け止め、プロフェッショナルとしてクオリティの高いソリューションを提案いたします。そして何より主体的な誠意、情熱、創意工夫をもって、社員一同、お客さまに寄り添い、持続的成長に向け、ともに歩んでまいります。

我々自身の在り方も、さらに進化させる必要があります。お客さまのニーズが多様化する中、「お客さま本位の業務運営」の徹底、銀信証・国内外一体でつながる「組織横断」、〈みずほ〉エッジを活かした「差別化と成長」、この3点を軸にビジネスを前進させていきます。現場・社員目線の尊重、堅確な業務運営、新システムの安定稼働やDXを活用した組織基盤の強化にもしっかりと取り組んでまいります。グループの総力を結集し、金融をめぐる新たな価値創造を実現していくことで、お客さま・市場・社会から最も信頼され必要とされる証券会社をめざします。

皆さまにおかれましては、今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

みずほ証券株式会社 取締役社長

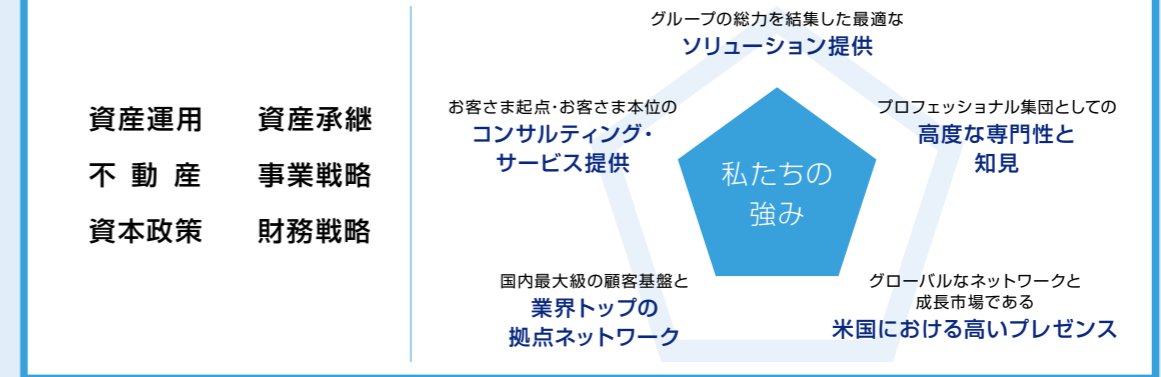
浜本 吉郎

私たちみずほ証券はみずほフィナンシャルグループの一員として、グループ各社と連携したワンストップの高度なサービスを提供することで、皆さまに高い評価をいただいております。常にマーケットに受け入れられる商品開発や、国内外を問わずお客さまの幅広い金融ニーズへの確かつスピーディにお応えすることで、お客さまや経済・社会の豊かな未来につなげてまいります。

みずほフィナンシャルグループ

みずほ銀行	資産運用 資本政策 事業戦略 財務戦略	みずほ信託銀行	資産運用 資産承継 不動産 資本政策 事業戦略 財務戦略	グループ会社 その他	資産運用 不動産 資本政策 事業戦略 財務戦略
--------------	------------------------------	----------------	---	-----------------------	-------------------------------------

みずほ証券



社会構造・経済環境が大きく変容する中、お客さまの不安や経営課題の解決に向けて
グループ各社と連携した高度な金融サービスを提供



Top message

国内ミドル・リテールビジネス

- お客様の人生全体を俯瞰した質の高い総合資産コンサルティング
- 「長期・分散・継続」を軸としたグローバル・エクイティ戦略
- スタートアップ企業の成長ステージを一気通貫で支援する提案力



グローバル投資銀行ビジネス

- インダストリーグループの専門性・知見、グローバルなセクター連携を通じた高度な提案力
- DCM*1での圧倒的存在感を起点としたESG/SDGsの先行的取り組み
- 米州CIBモデルをはじめとした強固なグローバル銀証連携体制*2

*1: Debt Capital Market
*2: Corporate&Investment Banking
銀行・証券、プライマリー(Banking)、セカンダリー(Markets)を一体運営するビジネスモデル



グローバルマーケットズビジネス

- 多様な投資家ニーズに対応する商品力・プライスカ
- 銀証一体でのデリバティブビジネスの展開
- 国内外の投資家・発行体ニーズをつないだソリューションの提供



みずほ証券のプレゼンス(2021年度)

ミドル・リテール

7年連続1兆円超

1.0
兆円

資産導入額

28.9兆円
(2017年3月末) → 46.5
兆円
(2022年3月末)

預り資産残高

1
位

IPO主幹事件数

ホールセール

1
位

国内公募債総合

1
位

SDGs債 SA獲得件数
(ストラクチャリングエージェント)

1
位

総合ABS主幹事

2
位

M&A件数

4
位

内外エクイティ総合

9
位

米国IG USD債

みずほ証券の「フィデューシャリー・デューティーの実践に向けた取組方針」 ～お客様本位の業務運営の徹底～

みずほ証券は、〈みずほ〉の一員として、グループが定める「〈みずほ〉の企業理念」における「お客様の中長期的なパートナーとして、最も信頼される存在であり続ける」ことの実現に向けて、「お客様第一」をはじめとした5つの価値観・行動軸(みずほValue)をすべての役員と社員が共有することとしており、みずほ証券をはじめとするグループ各社は、幅広い金融サービスを持つエキスパート集団として、フィデューシャリー・デューティー*を全うすべく、お客様の多様なニーズへの的確な対応や、最高水準のソリューションを提供する取り組みを行っております。

* 他者の信頼に応えるべく一定の任務を遂行する者が負うべき幅広いさまざまな役割・責任の総称。

国内ミドル・リテールビジネス

総合資産コンサルティングを通じて、
お客さまの最善の利益を追求します

個人のお客さまには、株式、債券、投資信託、ラップサービス等の金融商品、投資情報の提供に努めるほか、グループ各社と連携した「みずほ」の専門的かつ高度な金融サービスを提供しています。

法人のお客さまには、株式公開支援、資金調達、事業承継等の投資銀行ソリューション、運用商品の提供を通して、お客さまの事業戦略に的確にお応えしています。

また、多様化するお客さまのニーズにお応えするため、業界トップの店舗ネットワーク、コールセンター、インターネット（みずほ証券ネット倶楽部）のチャンネルもご用意しております。



〈みずほ〉の総合資産コンサルティング

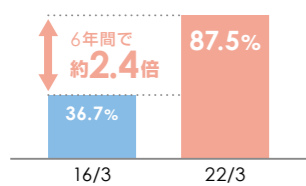
リテール・事業法人部門は、フィデューシャリー・デューティ^{*1}の実践を通じ、お客さまの中長期的な金融資産の増大を実現し、お客さまの高い満足度と信頼を獲得することをめざします。お客さま一人ひとりの夢や想い、目標等のゴールに寄り添い、お客さまのニーズを正しく理解し、その実現に向けた解決策として、多様な商品・サービスラインアップの中から最適な商品・サービスをご提供することに取り組んでいます。また、資産運用コンサルティングの軸として、グローバル・エクイティ戦略^{*2}を掲げ、「長期・分散・継続」投資を通じてお客さまの資産運用に関わる成功体験を積み上げることで、ゴールの実現をサポートしています。

^{*1} フィデューシャリー・デューティ：金融商品の販売、資産管理、運用等を行うすべての金融機関等が負う責務として、お客さまの最善の利益を図るよう誠実・公正に業務運営を行うこと。
^{*2} グローバル・エクイティ戦略：世界経済の高い成長力を取り込むことで、日本の家計資産の偏り（円建て・預金）を改め、豊かさの増進に貢献する戦略。

Pick Up

ファイナンシャル・プランナー資格保有者

コンサルティング力の更なる向上のため、ファイナンシャル・プランナー資格取得支援をはじめとする、各種施策にも注力。ファイナンシャル・プランナー資格は、リテール・事業法人部門所属社員の約9割が保有。



リテール・事業法人部門における
ファイナンシャル・プランナー資格保有率

R&I「顧客本位の投信販売会社評価」において「S+」評価を取得

投資信託販売に関する顧客の最善の利益を追求した販売運営・取組状況が評価され、R&I「顧客本位の投信販売会社評価」において業界最高評価の「S+」評価を2年連続で取得。



2021年度「CRMベストプラクティス賞」を受賞（5年連続受賞）

顧客中心主義経営の実現を目指し、戦略・オペレーション・組織の観点からお客さまとの関係を構築し、その成果を上げている企業・官公庁・団体を表彰する「CRMベストプラクティス賞」を5年連続で受賞。



グローバル投資銀行ビジネス

先進的かつ最高水準の投資銀行サービスをグローバルに提供します

グローバル投資銀行部門は、お客さまの窓口となるカバレッジ組織と、専門性の高いソリューションを提供するプロダクツ組織から構成されており、資本市場を活用した債券、株式による資金調達や、経営戦略に関わるM&Aアドバイザー等の投資銀行サービスをグローバルに提供します。高度化・多様化するお客さまニーズに対して、事業戦略や財務戦略への深い理解と産業・業界に対する知見、投資銀行ビジネスの高い専門性を結集・発揮し、オーダーメイドでソリューションを提供することで、お客さまとの戦略的パートナーシップを構築してまいります。



主要リーグテーブル

順位	会社名	引受金額(億円)	シェア(%)
1位	みずほ証券	43,911	22.5
2位	野村証券	38,023	19.5
3位	大和証券	34,387	17.6
4位	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	33,253	17.0
5位	SMBC日興証券	30,498	15.6

引受金額ベース、条件決定日ベース自社債、証券化を除く
(出所)Refinitivの情報を基に、みずほ証券にて作成

順位	会社名	引受金額(億円)	シェア(%)
1位	大和証券グループ本社	7,729	16.8
2位	野村ホールディングス	7,443	16.2
3位	三井住友フィナンシャルグループ	6,205	13.5
4位	みずほフィナンシャルグループ	5,651	12.3
5位	ゴールドマン・サックス	4,857	10.6

ブックランナーベース、条件決定日ベース新規公開株式、既公開株式、
転換社債型新株予約権付社債の合算(REIT含む)
(出所)Refinitiv

順位	会社名	件数	取引金額(億円)
1位	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	56	55,174
2位	ゴールドマン・サックス	24	52,928
3位	BofAセキュリティーズ	22	38,989
4位	野村証券	104	31,753
5位	みずほフィナンシャルグループ	123	29,894

取引金額ベース、日本企業関連、不動産案件除く
(出所)Refinitivの情報を基に、みずほ証券にて作成

順位	会社名	件数	取引金額(億円)	シェア(%)
1位	みずほフィナンシャルグループ	158	16,017	30.8
2位	三井住友トラスト・ホールディングス	37	5,605	10.8
3位	三井住友フィナンシャルグループ	30	5,578	10.7
4位	三菱UFJフィナンシャル・グループ	33	5,330	10.2
5位	モルガン・スタンレー	13	5,257	10.1

取引金額ベース、払込日ベース
(出所)Refinitivの情報を基に、みずほ証券にて作成

グローバルマーケットビジネス／リサーチ（投資情報の提供）

お客さまのニーズにお応えする運用商品・サービス、投資情報の提供

機関投資家、金融法人、事業法人など国内外のお客さまに対し、国内外の公社債や株式をはじめ、仕組債、証券化商品、デリバティブなど、多様な運用商品・サービスを提供しています。また、専門性の高いアナリスト、エコノミスト、ストラテジスト陣による充実した体制で、内外業界動向、上場企業、内外景気、金利、為替、クレジット、ESG等についてさまざまな角度から調査・分析・評価をしています。これらの結果は、各種見通しや投資戦略等、資産運用に役立つ情報として、各種レポートやセミナー・イベント、メディア等を通じて、投資家のみなさまへお届けしています。



Pick Up

株式、債券ともに、長年にわたり国内トップクラスのリサーチハウスとして業界最高水準の評価をいただいています。

3位

日経ヴェリタス
「第34回 人気アナリスト調査」
会社別順位^{*1}

^{*1} 日経ヴェリタス 2022年2月27日号

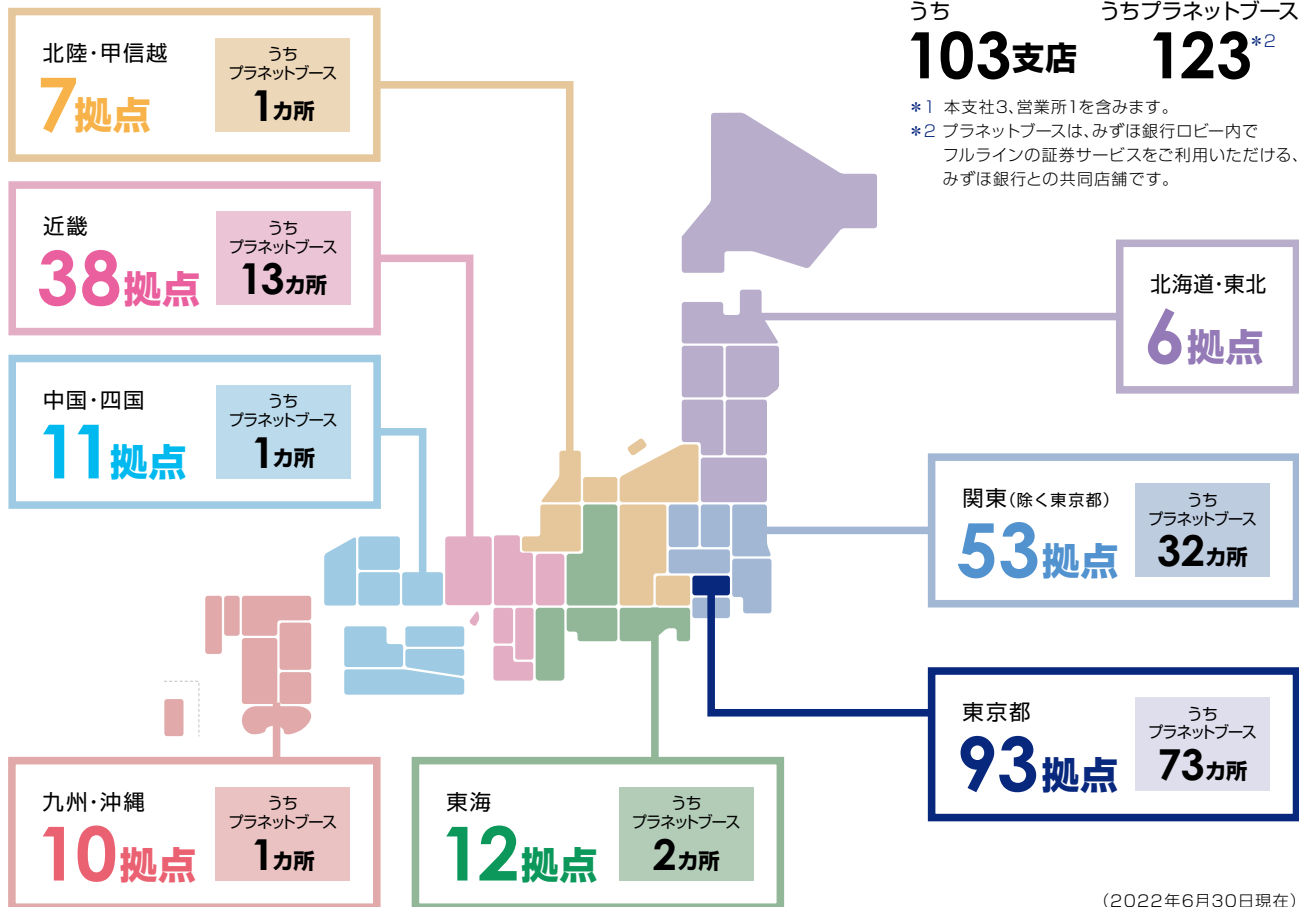
3位

日経ヴェリタス
「第27回 債券・為替アナリストエコノミスト人気調査」
会社・グループ別順位^{*2}

^{*2} 日経ヴェリタス 2022年3月6日号

国内ネットワーク

業界トップの230拠点の国内ネットワークを活かし、
全国のお客さまにきめ細かなサービスを提供しています。



国内拠点

230拠点^{*1}

うち
103支店

うちプラネットブース
123^{*2}

*1 本支社3、営業所1を含みます。

*2 プラネットブースは、みずほ銀行ロビー内でフルラインの証券サービスをご利用いただける、みずほ銀行との共同店舗です。

(2022年6月30日現在)

会社概要

商号	みずほ証券株式会社(英文社名:Mizuho Securities Co., Ltd.)
本社所在地	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア 電話:03-5208-3210(代表)
設立	1917年7月
代表者	取締役社長 浜本 吉郎
主な事業	金融商品取引業
金融商品取引業者登録番号	関東財務局長(金商)第94号
資本金	125,167百万円
従業員数	7,221人
国内外ネットワーク	国内230拠点 / 海外19拠点
加入取引所等	東京証券取引所、大阪取引所、名古屋証券取引所、福岡証券取引所、札幌証券取引所、東京金融取引所
加入協会	日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人金融先物取引業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会、 一般社団法人日本STO協会

(2022年6月30日現在)

みずほ証券は 東京ディズニーランド®の オフィシャルスポンサーです

みずほ証券は、東京ディズニーランドのコンセプトである「夢と魔法の王国」に賛同し、東京ディズニーランドの「魅惑のチキルーム:スティッチ・プレゼンツ“アロハ・エ・コモ・マイ!”」を提供しています。

私たちは、お客さまに常に選ばれるサービスを提供し、社会の発展に貢献することによって、みなさまの夢を応援してまいります。



© Disney



Tokyo Disneyland®

2022年7月



バイオマス
使用部位:印刷インキ
No.100013



FSC®
www.fsc.org
ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C012860